

【表紙】

【提出書類】 有価証券届出書の訂正届出書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成28年5月2日

【発行者名】 ルクセンブルク三菱UFJインベスターサービス銀行S.A.(注)
(Mitsubishi UFJ Investor Services & Banking (Luxembourg) S.A.)
(注)平成28年5月1日付で、管理会社は、その名称をミツビシUFJグローバル
カストディ・エス・エイ(Mitsubishi UFJ Global Custody S.A.)からルク
センブルク三菱UFJインベスターサービス銀行S.A.(Mitsubishi UFJ
Investor Services & Banking (Luxembourg) S.A.)に変更した。以下同
じ。

【代表者の役職氏名】 マネージング・ディレクター 寺脇 恒

【本店の所在の場所】 ルクセンブルグ大公国、ルクセンブルグ L - 1150、アーロン通り287
- 289番
(287-289, route d'Arlon, L-1150 Luxembourg, Grand Duchy of
Luxembourg)

【代理人の氏名又は名称】 弁護士 中野 春芽

【代理人の住所又は所在地】 東京都港区元赤坂一丁目2番7号 赤坂Kタワー
アンダーソン・毛利・友常法律事務所

【事務連絡者氏名】 弁護士 中野 春芽
同 十枝 美紀子

【連絡場所】 東京都港区元赤坂一丁目2番7号 赤坂Kタワー
アンダーソン・毛利・友常法律事務所

【電話番号】 03(6888)1000

【届出の対象とした募集(売出)外国投資信託受益証券に係るファンドの名称】
コクサイ・ケイマン・トラスト -
外貨建 世界投資適格債オープン・カレンシー・セレクション
(Kokusai Cayman Trust - Gaikadate World Investment Grade Bond Open
Currency Selection)

【届出の対象とした募集(売出)外国投資信託受益証券の金額】
米ドル建 米ドルヘッジクラス受益証券：
20億アメリカ合衆国ドル(約2,380億円)を上限とする。
豪ドル建 豪ドルヘッジクラス受益証券：
20億オーストラリア・ドル(約1,909億円)を上限とする。
ユーロ建 ユーロヘッジクラス受益証券：
10億ユーロ(約1,323億円)を上限とする。
(注)アメリカ合衆国ドル(以下「米ドル」という。)、オーストラリア・ドル
(以下「豪ドル」という。)およびユーロの円貨換算は、便宜上、平成27年
4月30日現在の株式会社三菱東京UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値
(1米ドル=119.00円、1豪ドル=95.43円および1ユーロ=132.29円)に
よる。

【縦覧に供する場所】 該当事項なし。

1【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

コクサイ・ケイマン・トラスト - 外貨建 世界投資適格債オープン・カレンシー・セレクション
(Kokusai Cayman Trust - Gaikadate World Investment Grade Bond Open Currency Selection)（以下「サブ・ファンド」といいます。）に関して、管理会社および副管理会社の名称が変更され、またサブ・ファンドの運用体制が変更されましたので、平成27年6月30日に提出した有価証券届出書（平成27年9月30日に提出した有価証券届出書の訂正届出書により訂正済）の関係情報を訂正するため、本訂正届出書を提出するものです。

2【訂正の内容】

下線部は、訂正部分を示します。

[次へ](#)

表紙

<訂正前>

(前略)

発行者名 三菱UFJグローバルカストディ・エス・エイ
(Mitsubishi UFJ Global Custody S.A.)

代表者の役職氏名 マネージング・ディレクター 寺脇 恒
(後略)

<訂正後>

(前略)

発行者名 ルクセンブルク三菱UFJインベスターサービス銀行S.A.(注)
(Mitsubishi UFJ Investor Services & Banking (Luxembourg) S.A.)

(注)平成28年5月1日付で、管理会社は、その名称を三菱UFJグローバルカストディ・エス・エイ
(Mitsubishi UFJ Global Custody S.A.)からルクセンブルク三菱UFJインベスターサービス銀行S.A.
(Mitsubishi UFJ Investor Services & Banking (Luxembourg) S.A.)に変更した。以下同じ。

代表者の役職氏名 マネージング・ディレクター 寺脇 恒
(後略)

第一部 証券情報

(2)外国投資信託受益証券の形態等

<訂正前>

(前略)

三菱UFJグローバルカストディ・エス・エイ(Mitsubishi UFJ Global Custody S.A.)
(以下「管理会社」という。)の依頼により、信用格付業者から提供されもしくは閲覧に供され
た信用格付、または信用格付業者から提供されもしくは閲覧に供される予定の信用格付はない。
(後略)

<訂正後>

(前略)

ルクセンブルク三菱UFJインベスターサービス銀行S.A.(Mitsubishi UFJ Investor Services &
Banking (Luxembourg) S.A.)(以下「管理会社」という。)の依頼により、信用格付業者から提
供されもしくは閲覧に供された信用格付、または信用格付業者から提供されもしくは閲覧に供さ
れる予定の信用格付はない。

(後略)

第二部 ファンド情報

第1 ファンドの状況

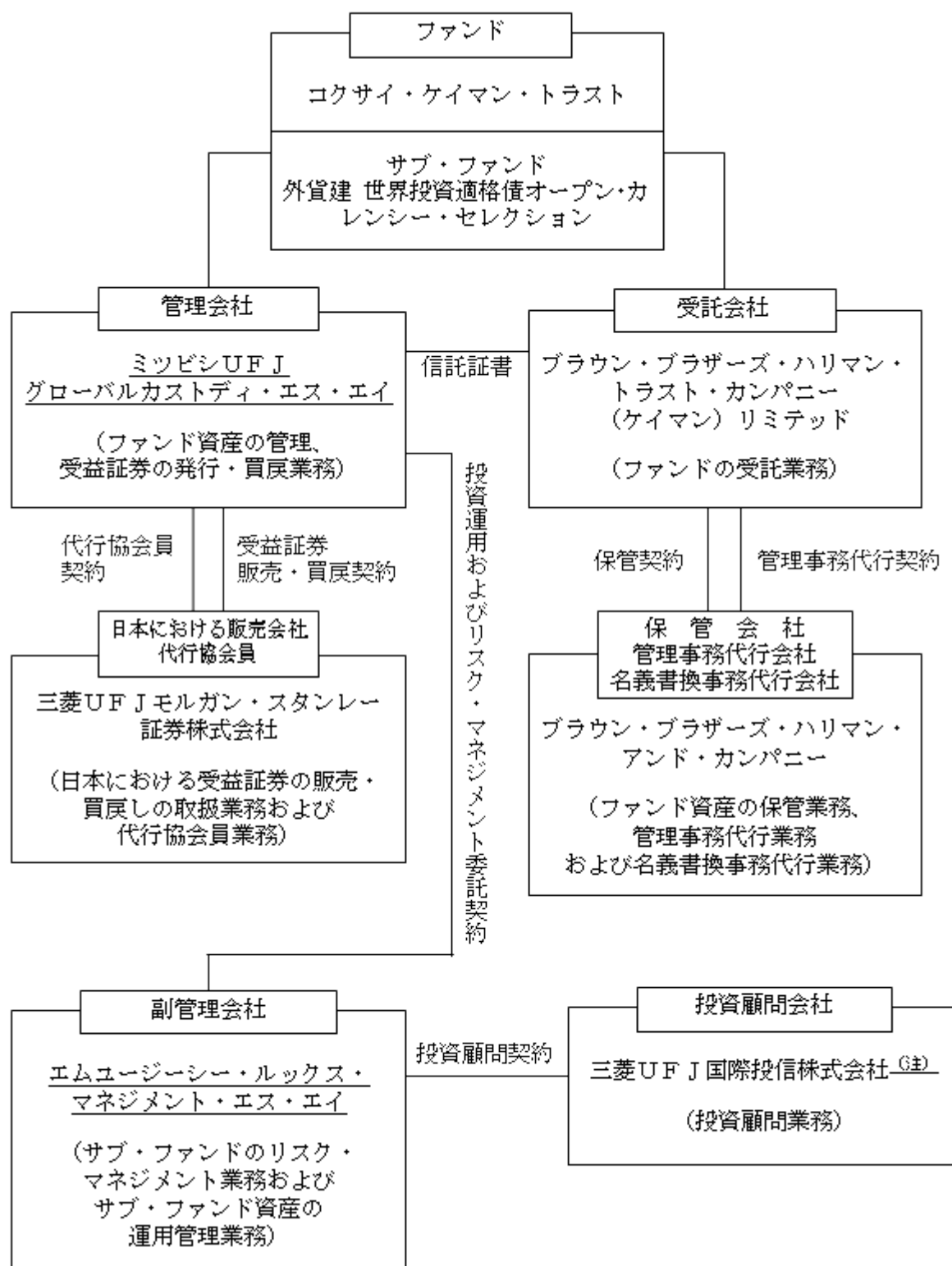
1 ファンドの性格

[次へ](#)

(3) ファンドの仕組み

<訂正前>

ファンドの仕組み



(注) 三菱UFJ国際投信株式会社は、国際投信投資顧問株式会社と三菱UFJ投信株式会社が平成27年7月1日付で合併し、その名称を変更したものである。以下同じ。

(中略)

管理会社とファンドの関係法人の名称、ファンドの運営上の役割および契約等の概要

名称	ファンド運営上の役割	契約等の概要
<u>ミツビシＵＦＪグローバル カストディ・エス・エイ</u> (Mitsubishi UFJ Global Custody S.A.)	管理会社	平成22年８月３日付で信託証書ならびに平成22年10月26日付および平成27年６月12日付で補遺信託証書（以下「信託証書」という。）を受託会社と締結。信託証書は、ファンド資産の運用、管理、受益証券の発行、買戻しおよびファンドの終了等について規定している。

(中略)

<u>ブラウン・ブラザーズ・ ハリマン・アンド・ カンパニー</u> (Brown Brothers Harriman & Co.)	保管会社 管理事務代行会社 名義書換事務代行会社	平成20年11月３日付で保管契約（注１）を受託会社と締結。同契約は、サブ・ファンドの資産保管業務について規定している。 平成20年11月３日付で管理事務代行契約（注２）を受託会社と締結。同契約は、管理事務代行業務および名義書換事務代行業務について規定している。
<u>エムユージーシー・ ルックス・マネジメント・ エス・エイ</u> (MUGC Lux Management S.A.)	副管理会社	平成26年７月18日付で投資運用およびリスク・マネジメント委託契約（注３）を管理会社と締結。同契約は、サブ・ファンドのリスク・マネジメント業務およびサブ・ファンド資産の運用管理業務について規定している。
三菱ＵＦＪ国際投信株式 会社	投資顧問会社	平成26年７月18日付で投資顧問契約（注４）を副管理会社と締結。同契約は、投資顧問業務について規定している。

(中略)

管理会社の概況

(中略)

(二) 会社の沿革

(中略)

平成19年４月２日

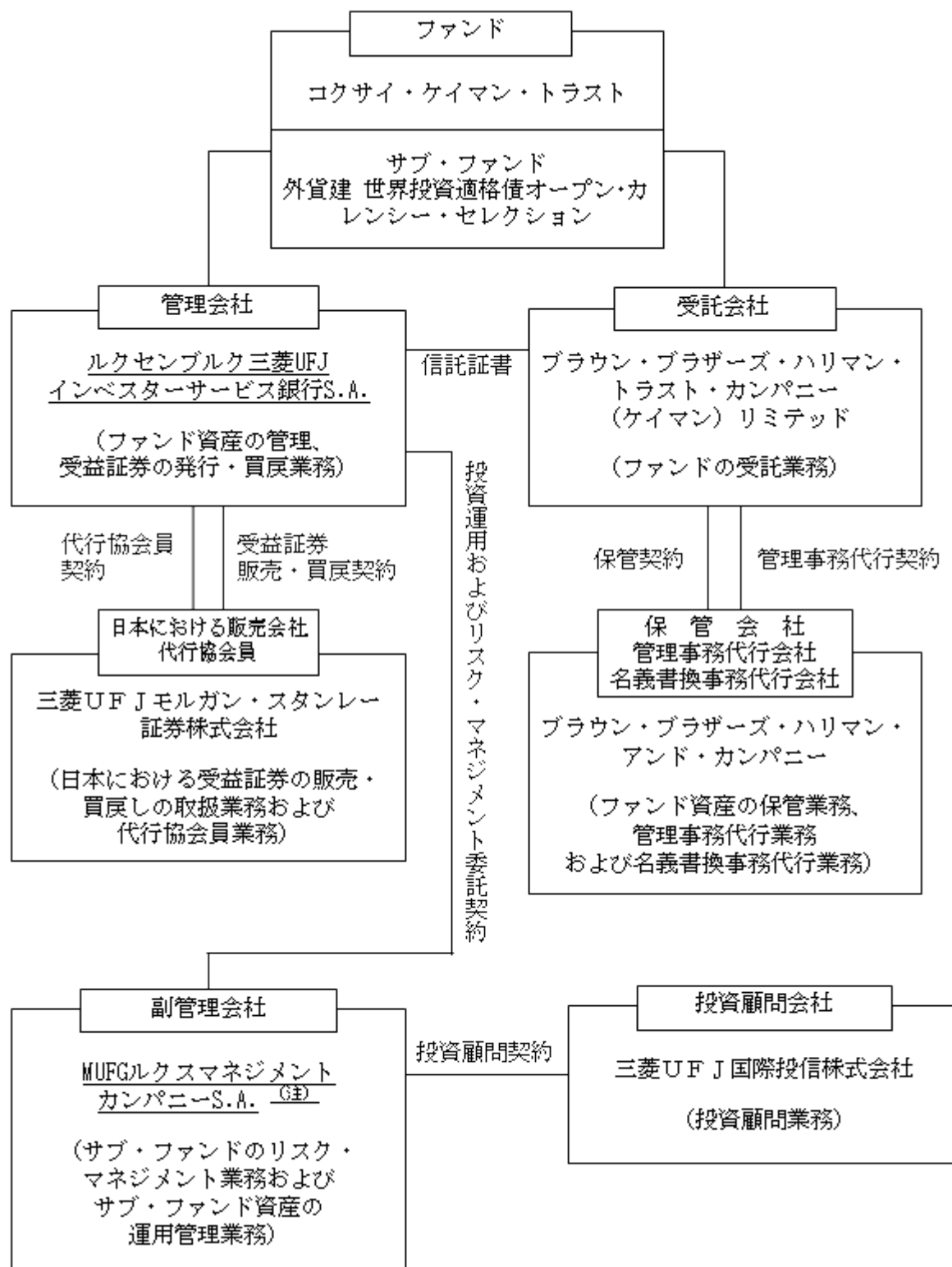
会社名をバンク・オブ・トウキョウ・ミツビシＵＦＪ（ルクセンブルグ）エス・エイからミツビシＵＦＪグローバルカストディ・エス・エイに変更

(ホ) 大株主の状況

(後略)

<訂正後>

ファンドの仕組み



(注) 平成28年5月1日付で、副管理会社は、その名称をエムユージーシー・ルクス・マネジメント・エス・エイ (MUGC Lux Management S.A.) からMUFGルクスマネジメントカンパニーS.A. (MUFG Lux Management Company S.A.) に変更した。以下同じ。

(中略)

管理会社とファンドの関係法人の名称、ファンドの運営上の役割および契約等の概要

名称	ファンド運営上の役割	契約等の概要
ルクセンブルク三菱UFJインベスターサービス銀行S.A. (Mitsubishi UFJ Investor Services & Banking (Luxembourg) S.A.)	管理会社	平成22年8月3日付で信託証書ならびに平成22年10月26日付および平成27年6月12日付で補遺信託証書(以下「信託証書」という。)を受託会社と締結。信託証書は、ファンド資産の運用、管理、受益証券の発行、買戻しおよびファンドの終了等について規定している。

(中略)

ブラウン・ブラザーズ・ハリマン・アンド・カンパニー (Brown Brothers Harriman & Co.)	保管会社 管理事務代行会社 名義書換事務代行会社	平成20年11月3日付で保管契約(注1)を受託会社と締結。同契約は、サブ・ファンドの資産保管業務について規定している。 平成20年11月3日付で管理事務代行契約(注2)を受託会社と締結。同契約は、管理事務代行業務および名義書換事務代行業務について規定している。
MUFGルクスマネジメントカンパニーS.A. (MUFG Lux Management Company S.A.)	副管理会社	平成26年7月18日付で投資運用およびリスク・マネジメント委託契約(注3)を管理会社と締結。同契約は、サブ・ファンドのリスク・マネジメント業務およびサブ・ファンド資産の運用管理業務について規定している。
三菱UFJ国際投信株式会社	投資顧問会社	平成26年7月18日付で投資顧問契約(注4)を副管理会社と締結。同契約は、投資顧問業務について規定している。

(中略)

管理会社の概況

(中略)

(二) 会社の沿革

(中略)

平成19年4月2日	会社名をバンク・オブ・トウキョウ・ミツビシUFJ(ルクセンブルグ)エス・エイからミツビシUFJグローバルカストディ・エス・エイに変更
平成28年5月1日	会社名をミツビシUFJグローバルカストディ・エス・エイからルクセンブルク三菱UFJインベスターサービス銀行S.A.に変更

(ホ) 大株主の状況

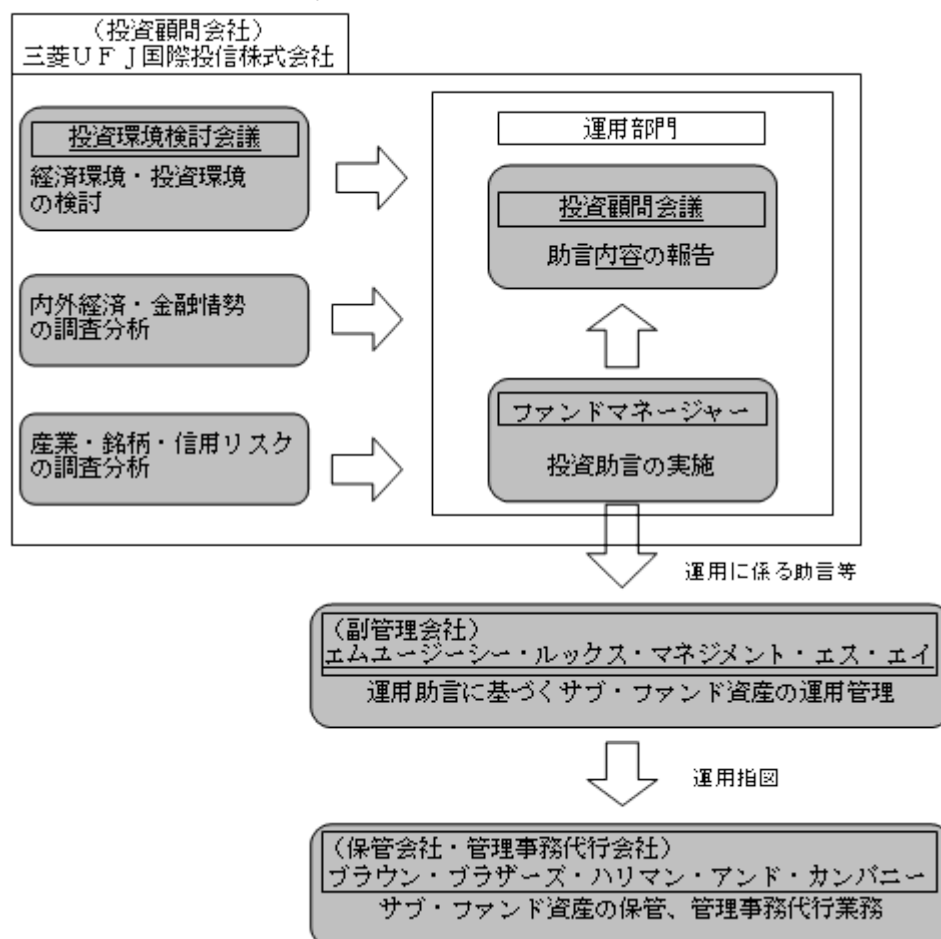
(後略)

２ 投資方針

（３）運用体制

<訂正前>

管理会社は、副管理会社との間で投資運用およびリスク・マネジメント委託契約を締結し、同契約に基づき、副管理会社がサブ・ファンド資産の運用管理を行う。副管理会社は、投資顧問会社との間で投資顧問契約を締結し、同契約に基づき、投資顧問会社は副管理会社に対して運用に係る助言等を実施する。副管理会社は、投資顧問会社からの助言を受け、サブ・ファンド資産に関する運用指図を行う。

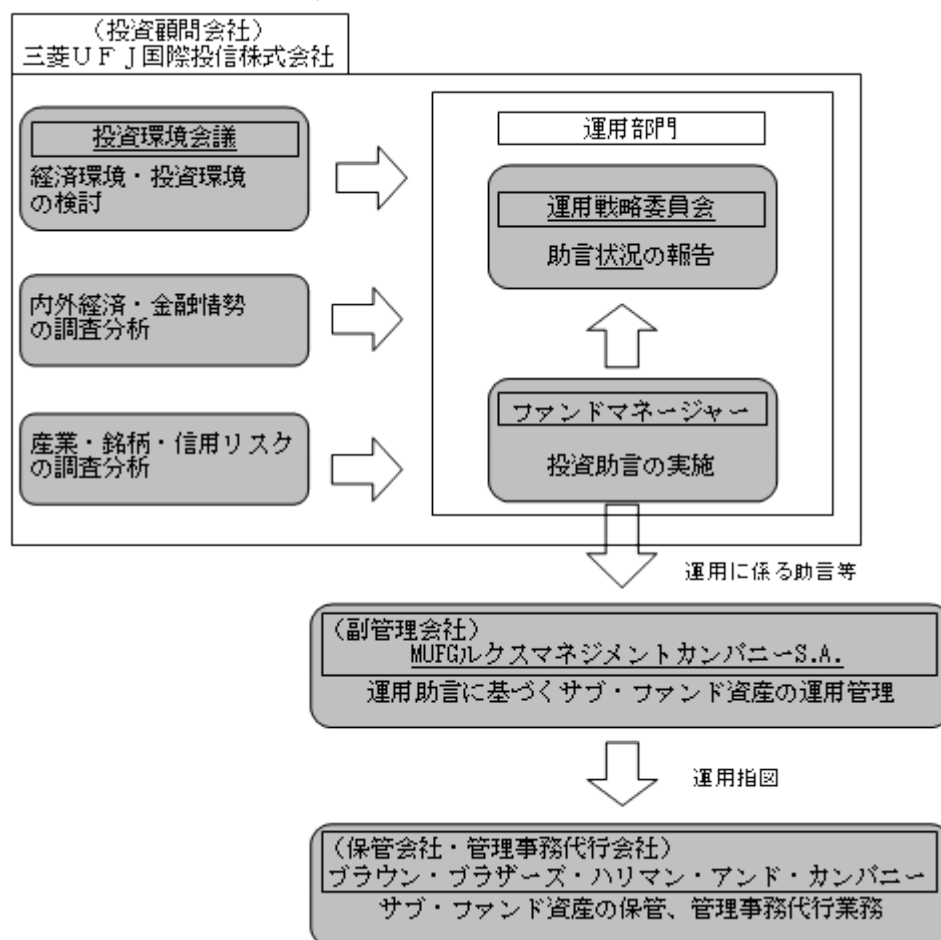


投資顧問会社における各会議の役割・機能

会議	役割・機能
投資環境検討会議	原則として月１回投資環境検討会議を開催し、経済環境等の長期的な構造変化や中長期的な投資環境について検討を行う。
投資顧問会議	原則として月１回投資顧問会議を開催し、助言内容の報告を行う。

<訂正後>

管理会社は、副管理会社との間で投資運用およびリスク・マネジメント委託契約を締結し、同契約に基づき、副管理会社がサブ・ファンド資産の運用管理を行う。副管理会社は、投資顧問会社との間で投資顧問契約を締結し、同契約に基づき、投資顧問会社は副管理会社に対して運用に係る助言等を実施する。副管理会社は、投資顧問会社からの助言を受け、サブ・ファンド資産に関する運用指図を行う。



投資顧問会社における各会議の役割・機能

会議	役割・機能
投資環境会議	投資環境会議を開催し、経済環境等の長期的な構造変化や中長期的な投資環境について検討を行う。
運用戦略委員会	運用戦略委員会を開催し、助言状況の報告を行う。

[次へ](#)

第三部 特別情報

第１ 管理会社の概況

１ 管理会社の概況

(３) 役員および従業員の状況

< 訂正前 >

(平成27年６月30日現在)

氏名	役職名	略歴	
寺脇 恒	マネージング・ディレクター	昭和62年４月 平成27年６月	三菱信託銀行株式会社（現三菱ＵＦＪ信託銀行株式会社）入行 ミツビシＵＦＪグローバルカストディ・エス・エイ入社
倉部 正士	デプティ・マネージング・ディレクター	昭和63年４月 平成26年３月	株式会社東京銀行（現株式会社三菱東京ＵＦＪ銀行）入行 ミツビシＵＦＪグローバルカストディ・エス・エイ入社

< 訂正後 >

(平成27年６月30日現在)

氏名	役職名	略歴	
寺脇 恒	マネージング・ディレクター	昭和62年４月 平成27年６月	三菱信託銀行株式会社（現三菱ＵＦＪ信託銀行株式会社）入行 ルクセンブルク三菱UFJインベスターサービス銀行S.A.入社
倉部 正士	デプティ・マネージング・ディレクター	昭和63年４月 平成26年３月	株式会社東京銀行（現株式会社三菱東京ＵＦＪ銀行）入行 ルクセンブルク三菱UFJインベスターサービス銀行S.A.入社

[次へ](#)

別紙 A

< 訂正前 >

定義

(中略)

管理会社

管理会社としての資格におけるミツビシUFJグローバルカストディ・エス・エイをいう。

(中略)

副管理会社

エムユージーシー・ルックス・マネジメント・エス・エイまたは副管理会社およびファンドのAIFMとして任命されるその他の者をいう。

(後略)

< 訂正後 >

定義

(中略)

管理会社

管理会社としての資格におけるルクセンブルク三菱UFJインベスターサービス銀行S.A.をいう。

(中略)

副管理会社

MUFGルックスマネジメントカンパニーS.A.または副管理会社およびファンドのAIFMとして任命されるその他の者をいう。

(後略)